

# 定例教育委員会会議録

令和5年1月26日

境港市定例教育委員会（令和5年1月26日委員会会議録）

招集年月日 令和5年1月26日 15時30分

招集場所 市役所保健相談センター研修室

開 会 15時30分 教育長宣言

教育委員会 教育長 山本 淳一

委 員（職務代理者） 中田 耕治

委 員 十河 淳 渡邊 不二子 大部 由美

教育長から説明のため出席を求められた者

教育委員会事務局長 松 原 隆

教育総務課長 角 純 也

生涯学習課長 松 本 昭 児

教育総務課長補佐兼管理係長 足 立 統

傍聴者数 なし

会議書記 教育総務課長補佐兼管理係長 足 立 統

提出議案 なし

協議事項 なし

報告事項 1月行事報告、2月の行事予定

脅迫メール等に対する対応について

大雪に対する学校の対応について

【1. 開会】

山本教育長 ただいまから1月の定例教育委員会を始めます。

【2. 前回議事録承認】

【3. 議事】

山本教育長 本日は議決事項、協議事項ともありませんので、進行は事務局の方でお願いします。

足立補佐 それでは報告事項についてお願いします。

【4. 報告事項】

《教育総務課 生涯学習課 行事等報告》

脅迫メールについて角課長より、学校の大雪対応について松原局長より報告

山本教育長 給食は救給カレーを提供したのですが、メニューも何種類か必要になるかもしれませんね。

松本課長 アレルギー対応まで考えないといけませんので、そうなるともう1種類くらいしかなかったと思います。

十河委員 災害や停電時等、これからもそういうことはあり得るわけですよ。

渡邊委員 救給カレーは2日分くらいあるのですか。

松本課長 2日分はストックしてありますが、それ以上はありません。

十河委員 災害時に子どもたちが学校に来られるかということもあるので2日分くらいで良いのかもしれないですね。給食センターには除雪機が配置されていますか。

松本課長 調理員の台数分の駐車スペースを確保しようと思うと行き当たりばったりではできないので、計画的に雪をかく必要があり、学校等に配置している除雪機では難しいと思います。

中田委員 大型の重機でないと無理でしょうね。それを運ぶトラックも

必要になりますし、そうなるとう難いでしょうね。

大部委員

今回、10年に1度の大雪になると言われていましたが、どのくらいの大雪だと休校になるのですか。私も6時半から家の周りの雪かきをしていて、隣とその隣の家庭は小学生と中学生のお子さんがおられる家庭なのですが、学校からの連絡待ちで、結局10時までに学校に行けば良いとなったのですが、学校に行くことが優先順位として良いことなのかなと、私見になりますが、学校に行くのをやめて地域の雪かきをすれば良いのではと思っけていまして、災害に対応する、人とコミュニケーションをとる、どうやったら道をつくれるのか、どうやったら学校まで行けるのかといったことを学ぶ良い機会になるのかなと、学校に行くことも大事だと思いますが、これから探究学習が入ってくる中で生きていく力を学ばなければいけないし、子どもの数が少なくなっている中でどうやって子どもたちを強化していくのかということが危惧されて、昨日はすごく勉強になった一日でした。何が正解かはわからないですが、その時の状況によって優先順位が何かというところを大人と子どもで共有できれば良いのかなと思っけていました。

中田委員

こういうことが起きてからではなくて、普段からこういうときはこういうふうを考えていきましょうということができてないといけないと思っけています。昨日びっくりしたのは、中学生だと思っけていますが、自転車で2人走っけていて、自転車で走る子ももちろんですが、それを許す親もどうかと思っけています。対向車の方が注意をしたみたいですが、その子たちは学校に行く途中なのにとっけていうことを言っけて自転車を漕いでいきましたので、そうではないだろうと、危ないということがイメージできてなく、どうしたら自分の身を守れるかということをお普段から考えていないといざという時に自分の身を守れないと思っけています。

大部委員

うちの学校で何かを植えようとしたときにスコップの使い方を知らなくて、踵で蹴っけて体重をかけて土を掘り起こすということができない、雪かきも同じだと思っけています。そういったリアルを経験をどうするのかというところも課題だと思っけています。

山本教育長

人間の心理というのはおもしろいもので、毎年大雪が降るの

であれば、真剣に対策を考えるのですが、大雪になることは滅多にないので考えが及ばなくなってしまう。雪の降る量は予測できないので、それによって対応が遅れるということもあります。実際のところ、ほとんどの子どもは雪が降ると喜び、雪道に足を突っ込んで遊びながら学校に通ってきます。暴風雪になれば登下校に支障をきたしますが、大雪警報であれば学校を開いても良いと指示しました。余所でも時間を遅らせる等の対応をとっていましたが、問題になるのは昼飯に困る子どもたちにどうやって食事を提供するかというところになるので、学校の役割を考えて、登校を遅らせたということでした。でも遅らせて登校すると今度は誰が鍵を閉めるのかとか、暖房をどうするのかといった副次的な課題も出てきますので、早く受け入れてあげて、救給カレーでしたが食事も提供できました。今回JRの計画運休に伴い、境校や総合高校はすぐに休校を決定したのですが、そこにあまり文句が出なくなったということもあって、もっと地域に返す、家庭に返すというところをゆるやかに推し進めていく必要があるのかと思っています。こういう時は地域の公民館や集会所で面倒を見るというような連携がとれると良いと思います。誰が面倒を見るのか＝学校ではなく、地域の子どもは地域で見るといった警鐘をならす良い機会かと思えます。計画運休についても早く計画してお知らせすれば、以前のように文句が出なくなっており、子どもが休みになっても大丈夫になってきつつあるのだと思います。そういう変化が起きていますので、ゆるやかに地域に渡しながら接続していく、大雪に中、自転車を漕いで通うような子どもが自分で危ないと判断できるように考える力が育っていけば良いと思います。

中田委員

雪かき一つとっても経験してみないとわからないところがありますので、どこに雪を運んだら良いのか、どこから手をつけたら良いのか試してみることが大事だと思います。保護者の方でもできる方、できない方がおられるかもしれません。そういった体験があれば、応用もきくようになると思います。

渡邊委員

子どもが半分くらい来ていないという話がありましたが、各家庭が考えて、今日は休みましょうと各家庭で判断されるということも大事な決断だと思います。多分、どのような対応をされても様々なご意見は出てきますので、こうなった時にはこう

しますというのを事前にみんなが共通理解しておくことが大事だと思います。幸いなことに境港市は歩いていこうと思えば、学校まで歩いていける距離にありますので、雪道の時は危ないから自転車には乗らないというところを共通理解しながら、何時に学校に行くためには何時までに家を出ないといけないというところを子どもが考えることも大事なことだと思います。給食一つとっても昼ご飯を用意できない家庭もあると思いますので、こうしたら良いというのを決めることは難しいことだと思います。

山本教育長

昨日渡小学校に行って話をしたのですが、97人も休んでおり、大半は夕日ヶ丘の子どもだったのですが、その理由が歩道の雪かきができていないこと、雨の時は親が送迎するのですが、大雪で車を出すことができず、送迎できないということだったようです。我々は家で子どもを見てくれる人がいないと思っていたのですが、子どもだけで留守番をさせるような家庭はないと思いますので、小学生を見てくれる人が家にいるのだと思います。

大部委員

親も休んでいるのではないですかね。コロナがあって無理して出てこなくても良いというように時代が変わってきて、昔は学校に行くことが義務のようになっていました。今は無理して出てこなくても良いという感じに変わってきているのでしょうかね。

山本教育長

いざという時には今までの考え方がふっと出てきますので、経験を積み重ねることが大事だと思います。教育委員会の中で話をしたのは、事前に大雪になると言われていましたので、ICT機器を持ち帰らせてオンラインでやっても良かったのかなと、クラスによって授業の進捗具合が異なるので教科を教えるのは難しいかもしれませんが、ストレッチや体感運動、美術作品を鑑賞して意見を言い合うようなことであれば、家に居ながらでもできます。子どもを学校に来させることが大前提になっていましたが、来させなくても良かったのではないかと、いろいろアイディアを出し、使えるものは使って、教育を止めさせないということを考える必要があると思います。

十河委員

先ほども話があったように中学生たちはあえて雪がかいていないところを歩いていました。我々も子どもの頃は雪遊びをしながら学校に通っていましたので、そういう経験も必要だと思います。私のはす向かいの家庭の子は朝からずっと雪かきをしていて、今日は学校には行かずに雪かきをすと言って、私が出かける頃にはあらかた道をきれいにしていました。頑張ったねと褒めてあげたのですが、まだまだ頑張ると言っていて、家庭できちんと「学校に行かなくてもできることは何か」というところを教えてあって、その家庭の力だと思いました。保護者も通学路であっても除雪してもらえない場所があることはわかっていると思いますので、保護者だったり、自治会だったり、何か自助の部分でできなかったのかなと、そういう地域力だったり災害に強い街を作ることも大事だと思いました。

山本教育長

「学校に来させるなら除雪しろ」と文句だけ電話で言ってくる人がいましたが残念だと思います。米子市も同じようにいろいろ言われたようですが、電話という顔の見えない世界だからですかね、脅迫メールもそうですが、陰湿な感じで普段ため込んだものをこういう機会に吐き出しているのですかね。

十河委員

こういう時だからこそ、周り近所で手を携えて協力し合う良い機会になると思うのですが。

大部委員

先生方が子どもたちに何を話すかというところが大事で、どうすれば良かったかということについて、結論は出ないかもしれませんが、意見を出し合い、次回こういうことになるかもしれないところを植え付ける。なんとなく過ぎるのではなくて、教育に発展させていくためにはどうしたら良いかというところを考えていかないといけないと思います。それによって、子どもの成長や保護者の優先順位も変わるかもしれません。

足立補佐

中浜小学校の近くにしらぎく会館があるのですが、中浜小の子どもたちが駐車場の雪をかいてくれて、児童クラブの関係で自分も出かけて行ったのですが、到着した時にはほとんどきれいにしてきていました。子どもたちは楽しそうに雪かきをしていて、まだ雪をかいていない畑に飛び込んだりしていました。渡小学校でも職員や来校者のための駐車場の雪かきを子どもた

ちが手伝っていましたが、みんな楽しそうでしたね。ただ、学校によっては、ほとんど雪かきをしていないところもあって、そこは残念でしたね。

大部委員

それがゆくゆくは子どもの力になると思います。先生とか地位とか関係なく、関わる大人が何を考えてされるかだと思います。

足立補佐

そのほかいかがでしょうか（質問等なし）。次回日程確認。

【5. 閉会】

山本教育長

それでは本日の定例教育委員会は閉会といたします。ありがとうございました。